

## ◎5-1-1.ダウンロード

### ダウンロードデータの種類

#### (1) 受付結果データ

データを入力した際の受付結果をダウンロードします。

#### (3) 名寄せデータ

加入者を登録した際に発生した名寄せエラーの内容をダウンロードします。

#### (5)-1 掛金明細データ (加入者掛金導入無)

掛金(マッチング拠出無し)の明細データをダウンロードします。

#### (6) 制度移換状況データ

制度移換の詳細データをダウンロードします。

#### (7)-2 拠出限度額超過者データ (加入者掛金導入有)

マッチング拠出の有るプランで生じた拠出予定額の限度額超過の詳細をダウンロードします。

#### (9) 拠出限度額情報データ

「限度額」の内容を確認するためのデータをダウンロードします。

#### (11) メールアドレス登録状況データ

メールアドレスの登録状況を確認するためのデータをダウンロードします。

#### (2) 処理結果データ

入力したデータの処理結果をダウンロードします。

#### (4) 加入状況データ

加入者の属性情報や加入状況のデータをダウンロードします。

#### (5)-2 掛金明細データ (加入者掛金導入有)

掛金(マッチング拠出あり)の明細データをダウンロードします。

#### (7)-1 拠出限度額超過者データ (加入者掛金導入無)

マッチング拠出の無いプランで生じた拠出予定額の限度額超過の詳細をダウンロードします。

#### (8) アクセスログファイル

事務担当者のデータへのアクセスログをダウンロードします。

#### (10) 残高のお知らせ 帳票提供区分データ

「確定拠出年金・残高のお知らせ」の提供方法などを確認するためのデータをダウンロードします。

#### (12) メール送信結果データ

メールの送信結果を確認するためのデータをダウンロードします。

## 関連画面・データファイル・メール

### ◆ 画面

ホームメニュー	画面名
データダウンロード	データダウンロード 種別選択

### ◆ サポートシート

サポートシートID	サポートシート名

### ◆ アップロードファイル

ファイルID	ファイル名

### ◆ ダウンロードファイル

ファイルID	ファイル名
ダ-CSV-01	受付結果データ
ダ-CSV-02	処理結果データ
ダ-CSV-03	名寄せエラーデータ
ダ-CSV-04	加入状況データ
ダ-CSV-05-A	掛金明細データ(加入者掛金導入無)
ダ-CSV-05-B	掛金明細データ(加入者掛金導入有)
ダ-CSV-06	制度移換状況データ
ダ-CSV-07-A	拠出限度額超過者データ(加入者掛金導入無)
ダ-CSV-07-B	拠出限度額超過者データ(加入者掛金導入有)
ダ-CSV-08	アクセスログ詳細
ダ-CSV-09	拠出限度額情報データ
ダ-CSV-10	残高のお知らせ帳票提供区分データ
ダ-CSV-11	メールアドレス登録状況データ
ダ-CSV-12	メール送信結果データ

### ◆ メール

メールID	メール名

## 関連用語

### ◆ 用語

なし

## (1) 受付結果データ

### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	受付番号
<p>受付結果ファイルを判別するための番号です。 システムにて10桁の受付ファイル番号を付番します。</p> <p>【受付ファイル番号】 WEB事務でアップロードした場合: "1"+西暦下2桁+連番(7桁…左0補完)</p>	

No.	データ項目																		
2	データ種別																		
<p>対象データの種別を設定します。</p> <table><tbody><tr><td>従業員登録データ</td><td>加入者所属企業変更通知データ</td></tr><tr><td>給与ポイントデータ</td><td>加入者拠出中断・再開通知データ</td></tr><tr><td>制度移換金データ</td><td>退職所得控除該当通知データ</td></tr><tr><td>制度移換金(入金なし終了)データ</td><td>加入者ユーザーID再発行データ</td></tr><tr><td>加入者登録データ</td><td>加入者属性変更データ</td></tr><tr><td>他制度加入状況通知データ</td><td>掛金データ</td></tr><tr><td>加入資格喪失データ</td><td>再雇用加入者資格得喪通知データ</td></tr><tr><td>加入者掛金基礎情報データ</td><td>掛金再計算データ</td></tr><tr><td></td><td>掛金異動なし通知データ</td></tr></tbody></table> <p>例: 従業員登録データ</p>		従業員登録データ	加入者所属企業変更通知データ	給与ポイントデータ	加入者拠出中断・再開通知データ	制度移換金データ	退職所得控除該当通知データ	制度移換金(入金なし終了)データ	加入者ユーザーID再発行データ	加入者登録データ	加入者属性変更データ	他制度加入状況通知データ	掛金データ	加入資格喪失データ	再雇用加入者資格得喪通知データ	加入者掛金基礎情報データ	掛金再計算データ		掛金異動なし通知データ
従業員登録データ	加入者所属企業変更通知データ																		
給与ポイントデータ	加入者拠出中断・再開通知データ																		
制度移換金データ	退職所得控除該当通知データ																		
制度移換金(入金なし終了)データ	加入者ユーザーID再発行データ																		
加入者登録データ	加入者属性変更データ																		
他制度加入状況通知データ	掛金データ																		
加入資格喪失データ	再雇用加入者資格得喪通知データ																		
加入者掛金基礎情報データ	掛金再計算データ																		
	掛金異動なし通知データ																		

No.	データ項目
3	プラン番号
<p>対象データのプラン番号を設定します。</p> <p>例: 012345</p>	

No.	データ項目
4	企業コード
<p>対象データの企業コードを設定します。</p> <p>例: 00123456</p>	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
5	データ連番
同一ファイル内のデータに系統的に付番したものを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
6	従業員番号
当データ対象者の所属する企業の従業員番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
7	氏名漢字
当データ対象者の漢字氏名を設定します。 例: 確定 太郎	

No.	データ項目
8	氏名カナ
当データ対象者のカナ氏名を設定します。 例: カクテイ タロウ	

No.	データ項目
9	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例: 1234567890	

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
10	2口座有無

2口座管理対象の有無を設定します。

- 0: 無(資格喪失年齢を引き上げていない企業の方や資格喪失年齢の引き上げを行った企業でも「有」に該当しない方)  
1: 有(資格喪失年齢の引き上げを行った企業で、引き上げ時点で年金受給中の方が再加入した場合)



### 2口座管理対象者について

規約の資格喪失年齢を引き上げる際、引き上げ後の資格喪失年齢未満の年金受給者が再加入(※)する場合は受給者用の加入者番号の他に、加入者用の加入者番号を新たに採番します。一人の年金受給者が加入者用・受給者用の2つの加入者番号を保有することとなり、この対象者のことを「2口座管理対象者」と呼びます。

※2022年5月法改正施行後は企業型老齢年金受給者の再加入はできません。  
それ以前に再加入した場合に限ります。

No.	データ項目
11	項目名

登録チェック時にエラーとなった項目の名称を設定します。

例: プラン番号

No.	データ項目
12	エラーコード

登録チェック時にエラーとなった理由のコード(システム採番)を設定します。  
問い合わせを行う場合などに使います。

例: CMB4102E

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
13	送信可

警告的意味から発せられた強制登録可能なエラーの場合に「○」が設定されます。  
チェック時点のデータ状況では、エラーとなりますが、同時に別ファイルで変更登録している場合などを想定しています。

例: ○

No.	データ項目
14	項目内容

エラー項目に設定されている値を設定します。

例: 12345678

No.	データ項目
15	原因メッセージ

エラーとなった理由が設定されます。

例: 企業から通知された事業主掛金合計額とNRKで加入者毎の事業主掛金を積上げた合計額に相違があります。

No.	データ項目
16	対応メッセージ

エラーへの対処方法を設定します。

例: 登録内容を確認して下さい。

## (2) 処理結果データ

### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	受付番号

処理結果ファイルを判別するための番号です。  
システムにて10桁の受付ファイル番号を付番します。

【受付ファイル番号】  
WEB事務でアップロードした場合: "1" + 西暦下2桁 + 連番(7桁…左0補完)  
ホストから受信したデータ伝送分の場合: "2" + 西暦下2桁 + 連番(7桁…左0補完)

No.	データ項目
2	データ種別

対象データの種別を設定します。

従業員登録データ	加入者拠出中断・再開通知データ
給与ポイントデータ	退職所得控除該当通知データ
制度移換金データ	加入者ユーザーID再発行データ
制度移換金(入金なし終了)データ	加入者属性変更データ
加入者登録データ	掛金データ
他制度加入状況通知データ	再雇用加入者資格得喪通知データ
加入資格喪失データ	掛金再計算データ
加入者掛金基礎情報データ	掛金異動なし通知データ
加入者所属企業変更通知データ	従業員データ

例: 従業員登録データ

No.	データ項目
3	プラン番号

対象データのプラン番号を設定します。

例: 123456

No.	データ項目
4	企業コード

対象データの企業コードを設定します。

例: 12345678

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
5	データ連番
同一ファイル内のデータに系統的に付番したものを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
6	従業員番号
当データ対象者の所属する企業の従業員番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
7	氏名漢字
当データ対象者の漢字氏名を設定します。 例: 確定 太郎	

No.	データ項目
8	氏名カナ
当データ対象者のカナ氏名を設定します。 例: カクテイ タロウ	

No.	データ項目
9	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例: 1234567890	


次ページへ続く



## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
10	2口座有無
<p>2口座管理対象の有無を設定します。</p> <p>0: 無(資格喪失年齢を引き上げていない企業の方や資格喪失年齢の引き上げを行った企業でも「有」に該当しない方)</p> <p>1: 有(資格喪失年齢の引き上げを行った企業で、引き上げ時点で年金受給中の方が再加入した場合)</p>	
<div style="border: 1px solid gray; border-radius: 15px; padding: 10px;"><p> <b>2口座管理対象者について</b></p><p>規約の資格喪失年齢を引き上げる際、引き上げ後の資格喪失年齢未満の年金受給者が再加入(※)する場合は受給者用の加入者番号の他に、加入者用の加入者番号を新たに採番します。一人の年金受給者が加入者用・受給者用の2つの加入者番号を保有することとなり、この対象者のことを「2口座管理対象者」と呼びます。</p><p>※2022年5月法改正施行後は企業型老齢年金受給者の再加入はできません。それ以前に再加入した場合に限ります。</p></div>	

No.	データ項目
11	項目名1
<p>処理時にエラーとなった項目の名称を設定します。</p> <p>例: 返信拠出金額1</p>	

No.	データ項目
12	項目名2
<p>処理時にエラーとなった表示用項目の名称を設定します。</p> <p>例: 事業主掛金</p>	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
13	エラーコード
<p>登録チェック時にエラーとなった理由のコード(システム採番)を設定します。 問い合わせを行う場合などに使います。</p> <p>例: CMB4102E</p>	

No.	データ項目
14	NRK確認
<p>各企業で解消できないエラーであるとき「○」が設定されます。それ以外は空白となります。 エラー対応をNRKで実施しますので連絡をお待ちください。</p> <p>例: ○</p>	

No.	データ項目
15	項目内容
<p>エラー項目に設定されている値を設定します。</p> <p>例: 12345678</p>	

No.	データ項目
16	原因メッセージ
<p>エラーとなった理由が設定されます。</p> <p>例: 既に登録されている今回払込回数と等しくありません。</p>	

No.	データ項目
17	対応メッセージ
<p>エラーへの対処方法を設定します。</p> <p>例: 今回払込回数と入金予定年月日を確認後、再度入力してください。</p>	

### (3)名寄せデータ

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	表示区分

エラーとなった場合、既登録者のデータと今回(本人)の双方を設定します。  
当データが、そのうちのどちらかを設定しています。(本人か既登録者)

例: 本人

No.	データ項目
2	プラン番号

当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。

例: 123456

No.	データ項目
3	企業コード

当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。

例: 12345678

No.	データ項目
4	カナ氏名

当データ対象者のカナ氏名を設定します。

例: カクテイ タロウ

No.	データ項目
5	漢字氏名

当データ対象者の漢字氏名を設定します。

例: 確定 太郎

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	生年月日

当データ対象者の生年月日を設定します。

例: 20121212

No.	データ項目
7	性別

当データ対象者の性別を設定します。

1: 男性  
2: 女性

例: 1

No.	データ項目
8	所属部門コード

当データ対象者の所属する企業の部門コードを設定します。

例: 1234567890

No.	データ項目
9	従業員番号

当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。

例: 1212121212

No.	データ項目
10	加入者番号

当データ対象者の加入者番号を設定します。NRKで加入者番号を採番する前にエラーとなった場合は空白となります。

例: 1234567890

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
11	基礎年金番号

当データ対象者の基礎年金番号を設定します。加入者資格取得年月 $\leq$ 入社年月+3カ月の場合は、加入資格取得日時時点で60歳以上の場合を除いて空白を許容しているため空白の場合があります。

例: 1234567890

No.	データ項目
12	原因メッセージ

名寄せがエラーとなった原因を設定します。「No.1(表示区分)=本人」のデータにのみ設定されます。

例: 名寄せエラーです。氏名カナ・生年月日・性別が同じ既登録者がいます。



## (4) 加入状況データ


### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	プラン番号

当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。

例: 123456

 **プラン番号が空白で表示される対象者について**

プラン番号が空白で表示されている対象者は以下の状態の場合に発生します。

- ① 従業員登録のみ
- ② 従業員登録⇒加入者登録⇒加入取消

No.	データ項目
2	企業コード

当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。

例: 12345678

No.	データ項目
3	加入者番号

当データ対象者の加入者番号を設定します。

例: 1234567890

No.	データ項目
4	従業員番号

当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。

例: 1212121212

No.	データ項目
5	氏名カナ

当データ対象者のカナ氏名を設定します。

例: カケイ タロウ

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	氏名漢字
当データ対象者の漢字氏名を設定します。 例: 確定 太郎	

No.	データ項目
7	基礎年金番号
当データ対象者の基礎年金番号を設定します。 (加入登録前、加入者資格取得年月 ≤ 入社年月 + 3ヵ月など空白のケースがあります。) 例: 1234567890	

No.	データ項目
8	郵便番号
当データ対象者の住所の郵便番号(ハイフン無の左詰め)を設定します。 海外居住者の場合は「0000000」が入ります。 例: 1230001	

No.	データ項目
9	住所カナ
当データ対象者の住所カナを設定します。 例: トウキョウト チヨダク マルノウチ 1-1-1	

No.	データ項目
10	住所漢字
当データ対象者の住所漢字を設定します。 国内住所ならば必須ですが、海外住所の場合任意の入力項目となります。 例: 東京都千代田区丸の内1-1-1	

次ページへ続く



## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
11	性別
当データ対象者の性別区分を設定します。 1: 男性 2: 女性 例: 1	

No.	データ項目
12	生年月日
当データ対象者の生年月日を設定します。(YYYY MM DD形式) 例: 19990104	

No.	データ項目
13	連絡先電話番号・市外局番
14	連絡先電話番号・市内局番
15	連絡先電話番号・加入者番号
当データ対象者の連絡先として登録されている電話番号を設定します。 例: 03 3333 4444	

No.	データ項目
16	連絡先FAX番号・市外局番
17	連絡先FAX番号・市内局番
18	連絡先FAX番号・加入者番号
当データ対象者の連絡先として登録されているFAX番号を設定します。 例: 03 3333 4444	

## ● データ項目の説明（CSVファイル）



No.	データ項目
19	勤務先電話番号・市外局番
20	勤務先電話番号・市内局番
21	勤務先電話番号・加入者番号

当データ対象者の勤務先として登録されている電話番号を設定します。

例： 03  
3333  
4444

No.	データ項目
22	勤務先FAX番号・市外局番
23	勤務先FAX番号・市内局番
24	勤務先FAX番号・加入者番号

当データ対象者の勤務先として登録されているFAX番号を設定します。

例： 03  
3333  
4444

No.	データ項目
25	職務区分

当データ対象者の企業内での職種を設定します。各企業で任意に設定している項目です。

例： 01

No.	データ項目
26	所属部門コード

当データ対象者の企業内での所属部門のコードを設定します。任意設定の項目です。

例： 1A01

[次ページへ続く](#)

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
27	入社年月日

当データ対象者の入社年月日を設定します。(YYYY MM DD形式)

例: 20010401

No.	データ項目
28	退職年月日

当データ対象者が企業を退職した日を設定します。DC加入中の場合は空白となります。

例: 20130131

No.	データ項目
29	死亡年月日

当データ対象者が死亡した日を設定します。DC加入中の場合は空白となります。

例: 20130405

No.	データ項目
30	加入者給与情報適用開始年月日

当データ対象者の「31. 給与」および「32. ポイント」、「33. 拠出限度種別区分」が適用開始となった日付を設定します。

31: 給与  
32: ポイント  
33: 拠出限度種別区分

例: 20050401

No.	データ項目
31	給与金額1

当データ対象者の掛金計算用の給与金額を設定します。  
※掛金計算を給与方式で計算する場合のみ設定されます。

例: 210000

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
32	ポイント1

当データ対象者の掛金計算用のポイント値を設定します。(計算する際、下2桁は小数部として扱います。)  
※掛金計算をポイント方式で計算する場合のみ設定されます。

例: 2000000

No.	データ項目
33	拠出限度種別区分

当データ対象者の拠出限度額判定用の区分を設定します。企業型の加入者の場合は必ず設定されます。

4: 企業型確定給付年金未加入者  
5: 企業型確定給付年金加入者

例: 4

No.	データ項目
34	加入者掛金基礎情報適用開始年月日

当データ対象者の「35. 加入者毎月掛金」および「36. 加入者掛金拠出状況」が適用開始となった日付を設定します。

例: 20130401

No.	データ項目
35	加入者毎月掛金額

当データ対象者の毎月の掛金額を設定します。

例: 30000

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
36	加入者掛金拠出状況
<p>当データ対象者の掛金拠出の状況を設定します。</p> <p>01: 拠出中 02: 拠出中断 03: 拠出終了</p> <p>例: 01</p>	

No.	データ項目
37	住所コード
<p>当データ対象者の住所コードを設定します。国土地理協会が定めた住所コードとなります。 (海外住所の場合は、9999999999がセットされています。それ以外は、JIS5桁+協会独自採番6桁です。)</p> <p>例: 9999999999</p>	

No.	データ項目
38	居所不明有無
<p>当データ対象者の居所が不明な場合に「1」が立てられます。通常は「0」が設定されています。</p> <p>例: 0</p>	

No.	データ項目
39	居所不明登録年月日
<p>当データ対象者の居所が不明な場合、その情報を登録した日付を設定します。</p> <p>例: 20130405</p>	

No.	データ項目
40	居所不明解除年月日
<p>一旦居所不明と登録された後、不明の状況が解除された日付を設定します。</p> <p>例: 20130430</p>	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
41	60歳到達年月日

当データ対象者の60歳到達日を設定します。

例: 20210507

No.	データ項目
42	入社前勤続期間年数
43	入社前勤続期間月数

当データ対象者が再加入者であり、過去に勤務実績がある場合にその年月を設定します。

例: 04  
09

No.	データ項目
44	試用期間年数
45	試用期間月数

当データ対象者に所属企業での試用期間がある場合、その年月を設定します。

例: 02  
06

No.	データ項目
46	休職期間年数
47	休職期間月数

当データ対象者に所属企業での休職期間がある場合、その年月を設定します。

例: 02  
06

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
48	異動前企業コード
<p>当データ対象者が同一プラン内で所属企業変更を行った場合、異動元の企業コードを設定します。</p> <p>例: 12345679</p>	

No.	データ項目
49	加入年月日
<p>当データ対象者がプランに加入した日付を設定します。</p> <p>例: 20020501</p>	

No.	データ項目
50	加入資格喪失年月日
<p>当データ対象者が加入資格を喪失した日付を設定します。</p> <p>例: 20120630</p>	

No.	データ項目														
51	加入資格喪失事由														
<p>当データ対象者が加入資格を喪失した場合、その理由を設定します。 ※資格喪失していない場合は、空白となります。</p> <table border="0"> <tr> <td>21: 加入者資格喪失(他年金規約選択)</td> <td>2E: 加入者資格喪失(死亡)</td> </tr> <tr> <td>22: 加入者資格喪失(被保険者等非該当)</td> <td>2F: 加入者資格喪失(年齢到達)</td> </tr> <tr> <td>25: 加入者資格喪失(実施事業所非該当)</td> <td>2J: 加入者資格喪失(法34条の老齢受給権)</td> </tr> <tr> <td>2C: 加入者資格喪失(規約によるその他事由)</td> <td>2N: プラン変更(加入者資格喪失)</td> </tr> <tr> <td>2D: 加入者資格喪失(退職)</td> <td>59: 企業変更(転出)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5P: 企業合併(入社日引継あり・転出)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5R: 企業合併(入社日引継なし・転出)</td> </tr> </table> <p>例: 2D</p>		21: 加入者資格喪失(他年金規約選択)	2E: 加入者資格喪失(死亡)	22: 加入者資格喪失(被保険者等非該当)	2F: 加入者資格喪失(年齢到達)	25: 加入者資格喪失(実施事業所非該当)	2J: 加入者資格喪失(法34条の老齢受給権)	2C: 加入者資格喪失(規約によるその他事由)	2N: プラン変更(加入者資格喪失)	2D: 加入者資格喪失(退職)	59: 企業変更(転出)		5P: 企業合併(入社日引継あり・転出)		5R: 企業合併(入社日引継なし・転出)
21: 加入者資格喪失(他年金規約選択)	2E: 加入者資格喪失(死亡)														
22: 加入者資格喪失(被保険者等非該当)	2F: 加入者資格喪失(年齢到達)														
25: 加入者資格喪失(実施事業所非該当)	2J: 加入者資格喪失(法34条の老齢受給権)														
2C: 加入者資格喪失(規約によるその他事由)	2N: プラン変更(加入者資格喪失)														
2D: 加入者資格喪失(退職)	59: 企業変更(転出)														
	5P: 企業合併(入社日引継あり・転出)														
	5R: 企業合併(入社日引継なし・転出)														





## ● データ項目の説明（CSVファイル）



前ページからの続き

No.	データ項目
57	企プ加資格喪失年月日
当データ対象者の当該企業別プランからの加入資格喪失年月日を表示します。 例： 20100707	

No.	データ項目
58	企プ運用資格取得年月日
当データ対象者の当該企業別プランへの運用指図者資格取得年月日を表示します。 例： 20110901	

No.	データ項目
59	企プ運用資格喪失年月日
当データ対象者の当該企業別プランでの運用指図者資格喪失年月日を表示します。 例： 20111001	

No.	データ項目
60	通算起点入社年月日
当データ対象者の該当プランにおける最初の入社日（当該企業とは限らない）を表示します。 例： 20100401	

No.	データ項目
61	通算起点加入年月日
当データ対象者が該当プランに初めて加入した日付を表示します。 例： 20130401	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
62	通算加入者期間年数
63	通算加入者期間月数

当データ対象者が再加入者である場合、同プランにおける再加入前までの通算加入年月を設定します。  
※60歳を超える期間は含まない

例: 11  
10

No.	データ項目
64	通算運用指図者年数
65	通算運用指図者月数

当データ対象者が再加入者である場合、同プランにおける再加入前までの通算運用指図者期間の年月を設定します。  
※60歳を超える期間は含まない

例: 11  
10

No.	データ項目
66	制度移換金入金区分

当データ対象者の資格喪失後に行う制度移換金(厚生年金基金や確定給付企業年金)の入金予定有無を設定します。

0:なし  
1:あり(解散厚生年金基金・解散確定給付企業年金・中小企業退職金共済からの制度移換金)  
2:あり(解散厚生年金基金・解散確定給付企業年金・中小企業退職金共済以外からの制度移換金)

例: 1

No.	データ項目
67	※未設定(旧データ項目:障害認定年月日)

見出しのデータ項目名含めてデータを設定しません。

次ページへ続く



## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
73	※未設定 (旧データ項目: 給付事由)

見出しのデータ項目名含めてデータを設定しません。

No.	データ項目
74	転出状況

当データ対象者の転出先のプランタイプを設定します。

- 1: 企業型年金
- 2: 個人型年金
- 3: 自動移換
- 4: 企業型から移換なしの個人型脱退一時金

例: 1

No.	データ項目
75	※未設定 (旧データ項目: 給付種類)

見出しのデータ項目名含めてデータを設定しません。

No.	データ項目
76	運用指図者区分

当データ対象者の給付裁定状況を設定します。

- 1: 給付裁定まち
- 2: 給付裁定済み

例: 1

No.	データ項目
77	加入者拠出情報適用開始年月日

当データ対象者の「78. 加入者状況」および「79. 拠出状況」が適用開始となった日付を設定します。



例 20090201

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
78	加入者状況
<p>当データ対象者の加入状況を設定します。</p> <p>01: 加入者                      05: 死亡者 02: 運用指図者                06: 転出者 03: 未移換者                  09: 移行者 04: 同月得喪者 例: 01</p> <div data-bbox="236 880 675 958"><p> <b>未加入者の表示について</b></p></div> <p>従業員登録のみで加入者登録をされていない場合は、加入者状況が空白となります。 また、プラン番号も空白で表示されます。</p> <div data-bbox="236 1153 649 1232"><p> <b>脱退者の判断について</b></p></div> <p>加入者状況「02:運用指図者」、「03:未移換者」の場合、No.72「プラン脱退年月日」に設定があれば「脱退済み」であることを意味します。</p>	

No.	データ項目
79	拠出状況
<p>当データ対象者の掛金拠出状況を設定します。</p> <p>01: 拠出中 02: 拠出中断 03: 拠出終了 例: 01</p>	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
80	通算加入者期間年数60歳超込
81	通算加入者期間月数60歳超込

当データ対象者の再加入・再雇用前の加入者期間の年月数(60歳超の加入者期間も含む)を設定します。

例: 10  
11

No.	データ項目
82	通算運用指図者年数60歳超込
83	通算運用指図者月数60歳超込

当データ対象者の再加入・再雇用前の運用指図者期間の年月数(60歳超の加入者期間も含む)を設定します。

例: 10  
05

No.	データ項目
84	60歳以上加入有無

当データ対象者が60歳以上での加入をしているか否かを設定します。

0: 無  
1: 新規加入有  
2: 再加入有

例: 1

No.	データ項目
85	再雇用加入資格喪失年月日

再雇用時の加入資格喪失年月日(直近の再雇用時の資格喪失年月日)を設定します。

例: 20130401

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
86	制度区分(1)
87	他制度資格取得年月日(1)
88	他制度資格喪失年月日(1)

当データ対象者の当制度以外の制度での加入日と脱退日の情報を設定します。  
No. 86～No. 115までで最大10世代まで設定します。  
制度区分は対象となる他制度の制度区分が設定されます。

例: 05  
20010401  
20030331

No.	データ項目
116	暗証番号停止年月日


当データ対象者のコールセンター・WEB用の暗証番号が無効となった日付を設定します。

例: 20090201

No.	データ項目
117	2口座有無

2口座管理対象の有無を設定します。

0: 無(資格喪失年齢を引き上げていない企業の方や資格喪失年齢の引き上げを行った企業でも「有」に該当しない方)  
1: 有(資格喪失年齢の引き上げを行った企業で、引き上げ時点で年金受給中の方が再加入した場合)

 **2口座管理対象者について**

規約の資格喪失年齢を引き上げる際、引き上げ後の資格喪失年齢未満の年金受給者が再加入(※)する場合は受給者用の加入者番号の他に、加入者用の加入者番号を新たに採番します。一人の年金受給者が加入者用・受給者用の2つの加入者番号を保有することとなり、この対象者のことを「2口座管理対象者」と呼びます。

※2022年5月法改正施行後は企業型老齢年金受給者の再加入はできません。  
それ以前に再加入した場合に限ります。

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
118	加入区分
<p>2口座管理対象者の加入者番号が受給者側か加入者側かを設定します。</p> <p>資格喪失年齢の引き上げを行った企業で、引き上げ時点で年金受給中の方が再加入(※)した場合、値が設定されます。資格喪失年齢を引き上げていない企業の方や資格喪失年齢の引き上げを行った企業でも上記に該当しない方は、空白が設定されます。</p> <p>※2022年5月法改正施行後は企業型老齢年金受給者の再加入はできません。 それ以前に再加入した場合に限ります。</p> <p>0: 1口座目(受給者側) 1: 2口座目(加入者側)</p>	

No.	データ項目
119	名寄せ加入者番号1
<p>2口座管理の相手先加入者番号を設定します。</p> <p>資格喪失年齢の引き上げを行った企業で、引き上げ時点で年金受給中の方が再加入(※)した場合、値が設定されます。資格喪失年齢を引き上げていない企業の方や資格喪失年齢の引き上げを行った企業でも上記に該当しない方は、空白が設定されます。</p> <p>※2022年5月法改正施行後は企業型老齢年金受給者の再加入はできません。 それ以前に再加入した場合に限ります。</p> <p>例: 1234567890</p>	



## (5)-1 掛金明細データ（加入者掛金導入無）

### ● データ項目の説明（CSVファイル）



No.	データ項目
1	プラン番号
当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。 例： 123456	

No.	データ項目
2	企業コード
当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。 例： 12345678	

No.	データ項目
3	拠出区分期間
企業が掛金を拠出する対象となる期間(その期間のうちの一ヶ月を指す)を設定します。 例： 201312	

No.	データ項目
4	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例： 1234567890	

No.	データ項目
5	従業員番号
当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。 例： 1212121212	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	氏名カナ

当データ対象者のカナ氏名を設定します。

例: カクテイ タロウ

No.	データ項目
7	当月分掛金予定額

当データ対象者の当月分掛金予定額を設定します。

例: 25000

No.	データ項目
8	当月状態

当データ対象者の拠出基準年月末日時点の状況を設定します。  
通常は「拠出中」となります。

拠出中  
限度額超過  
拠出中断  
加入者資格喪失  
例: 拠出中

No.	データ項目
9	前月分掛金払込額

当データ対象者の前月分掛金実績額を設定します。

例: 25000

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
10	前月状態

当データ対象者の前月分提出時の状況を設定します。  
内容はNo.8と同じものです。

例: 提出中

No.	データ項目
11	所属部門コード

当データ対象者の所属する企業の部門コードを設定します。

例: 1212121212



## (5)-2 掛金明細データ（加入者掛金導入有）

### ● データ項目の説明（CSVファイル）



No.	データ項目
1	プラン番号
当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。 例： 123456	

No.	データ項目
2	企業コード
当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。 例： 12345678	

No.	データ項目
3	拠出区分期間
企業が掛金を拠出する対象となる期間(その期間のうちの一ヶ月を指す)を設定します。 例： 201312	

No.	データ項目
4	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例： 1234567890	

No.	データ項目
5	従業員番号
当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。 例： 1212121212	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	氏名カナ
当データ対象者のカナ氏名を設定します。 例: カクテイ タロウ	

No.	データ項目
7	当月分事業主掛金予定額
当データ対象者の当月分掛金(事業主拠出部分) 予定額を設定します。 例: 25000	

No.	データ項目
8	当月分加入者掛金予定額
当データ対象者の当月分掛金(加入者拠出部分) 予定額を設定します。 例: 25000	

No.	データ項目
9	当月状態
当データ対象者の拠出基準年月末日時点の状況を設定します。 通常は「拠出中」となります。 拠出中 限度額超過 拠出中断 加入者資格喪失 例: 拠出中	

No.	データ項目
10	前月分事業主掛金額
当データ対象者の前月分掛金(事業主拠出部分)実績額を設定します。 例: 25000	

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
11	前月分加入者掛金額

当データ対象者の前月分掛金(加入者拠出部分)実績額を設定します。

例: 25000

No.	データ項目
12	前月状態

当データ対象者の前月分拠出時の状況を設定します。  
内容はNo.9と同じものです。

例: 拠出中

No.	データ項目
13	所属部門コード

当データ対象者の所属する企業の部門コードを設定します。

例: 1212121212





## (6) 制度移換状況データ

### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	プラン番号
当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。 例: 123456	

No.	データ項目
2	企業コード
当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
3	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
4	従業員番号
当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。 例: 1212121212	

No.	データ項目
5	氏名カナ
当データ対象者のカナ氏名を設定します。 例: カクテイ タロウ	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	入金予定年月日
制度移換金の入金予定日を設定します。 例: 20121212	

No.	データ項目
7	制度移換年月日
他制度から確定拠出年金制度への移換日(DCの加入年月日以降であることを)を設定します。 例: 20080401	

No.	データ項目
8	移換元制度区分
制度移換金を確定拠出年金に移行させてきた元の制度を示しています。 03: 厚生年金基金 05: 適格退職年金 06: 中小企業退職金共済 13: 退職給与制度 14: 確定給付企業年金(基金型) 15: 確定給付企業年金(規約型) 例: 13	

No.	データ項目
9	制度移換期間年数
10	制度移換期間月数
分割移換の場合に指定する分割期間のその年月数を設定します。 一括移換では設定されません。 例: 04 00	

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
11	制度移換額総払込回数
<p>分割移換の場合の払込回数です。 分割移換初回時に登録された内容が設定されます。一括移換では設定されません。</p> <p>例： 8</p>	

No.	データ項目
12	制度移換終了区分
<p>分割移換の終了または分割移換中の加入資格喪失者の最終払込を識別する区分を設定します。 一括の場合には「2」が設定されます。資産処分時の実行可能かの判断に使用します。</p> <p>1: 移換中 2: 移換終了</p> <p>例： 1</p>	

No.	データ項目
13	移換通算加入者等期間起点年月日
<p>確定給付年金の加入期間および拠出期間を確定拠出年金の各通算期間に含める場合に、その起点となる加入日を設定します。</p> <p>例： 20050401</p>	

No.	データ項目
14	移換通算加入者等期間年数
15	移換通算加入者等期間月数
<p>確定拠出年金の通算加入者期間に含める期間の年月数を設定します。</p> <p>例： 12 09</p>	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
16	制度移換額

当データ対象者の今回入金される制度移換金額を設定します。

例: 1234567890

No.	データ項目
17	通算拠出期間年数
18	通算拠出期間月数

確定拠出年金の通算加入者期間に含める期間の年月数を設定します。

例: 10  
09

No.	データ項目
19	今回制度移換額払込回数

当データ対象者の今回入金される制度移換入金までの通算払い込み回数を設定します。

例: 04

## (7)-1 拠出限度額超過者データ(加入者掛金導入無)

### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	プラン番号
当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。 例: 123456	

No.	データ項目
2	企業コード
当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
3	拠出区分期間
企業が掛金を拠出する対象となる期間(その期間のうちの一ヶ月を指す)を設定します。 例: 201312	

No.	データ項目
4	入金予定年月日
企業が掛金を資産管理機関に入金する予定日(=規約上の拠出日)を設定します。 例: 20140125	

No.	データ項目
5	作成基準日
当データを作成した基準日(当該日付の状況で拠出限度額の算出を行っています)を設定します。 例: 20140110	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	所属部門コード
当データ対象者の所属する企業の部門コードを設定します。 例: 1212121212	

No.	データ項目
7	従業員番号
当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
8	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
9	氏名
当データ対象者の漢字氏名を設定します。 例: 年金 太郎	

No.	データ項目
10	当月分掛金予定額
企業から登録依頼を受けた当月分掛金予定額を設定します。 例: 60000	

次ページへ続く

## ● データ項目の説明（CSVファイル）



前ページからの続き

No.	データ項目
11	月別拠出限度額

加入者毎の当月入金可能額を設定します。  
(他制度への加入状況やここまでの拠出額などによって変わってきます。)

例： 51000

No.	データ項目
12	月別限度超過額

企業から登録依頼を受けた当月分掛金予定額と当月入金可能額との差額を設定します。

例： 9000





● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	プラン番号
当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。 例: 123456	

No.	データ項目
2	企業コード
当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
3	拠出区分期間
企業が掛金を拠出する対象となる期間(その期間のうちの一月を指す)を設定します。 例: 201312	

No.	データ項目
4	入金予定年月日
企業が掛金を資産管理機関に入金する予定日(=規約上の拠出日)を設定します。 例: 20140125	

No.	データ項目
5	作成基準日
当データを作成した基準日(当該日付の状況で拠出限度額の算出を行っています)を設定します。 例: 20140110	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	所属部門コード
当データ対象者の所属する企業の部門コードを設定します。 例: 1212121212	

No.	データ項目
7	従業員番号
当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
8	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
9	氏名
当データ対象者の漢字氏名を設定します。 例: 年金 太郎	

No.	データ項目
10	事業主掛金予定額
企業から登録依頼を受けた当月分掛金(事業主拠出部分)予定額を設定します。 例: 30000	

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
11	加入者掛金予定額
企業から登録依頼を受けた当月分掛金(加入者拠出部分) 予定額を設定します。 例: 30000	

No.	データ項目
12	月別拠出限度額
加入者毎の当月入金可能額を設定します。 (他制度への加入状況やここまでの拠出額などによって変わってきます。) 例: 51000	

No.	データ項目
13	事業主掛金調整額
限度額調整した当月分事業主掛金予定額を設定します。(調整されなかった場合(調整有無が未設定)でも設定される。) 例: 9000	

No.	データ項目
14	事業主掛金調整有無
事業主掛金額の調整があった場合、「調整有」を設定します。調整不要のときは設定されません。 例: 調整有	

No.	データ項目
15	加入者掛金調整額
限度額調整した当月分加入者掛金額予定額を設定します。(調整されなかった場合(調整有無が未設定)でも設定される。) 例: 9000	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
16	加入者掛金調整有無
<p>加入者掛金の調整があった場合、「調整有」を設定します。調整不要のときは空白設定されます。</p> <p>例：調整有</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p><u>掛金調整の考え方</u></p> <p>1) 拠出後の状態で拠出単位期間(12月～翌年11月)の加入者掛金額累計が事業主掛金額累計を超えるような拠出は行えません。</p> <p>上記累計が超過しないように入加者掛金額を減額する必要があります。</p> <p>2) 該当月の入金可能額をオーバーしてはいけません。</p> <p>掛金の減額が必要となります。</p> <p>①掛金合計値が入金可能額と等しくなるまで加入者掛金を減額します。 ②加入者掛金がゼロになっても超過する場合には、事業主掛金を減額します。</p> </div>	

No.	データ項目									
17	掛金変更理由1									
18	変更理由2									
<p>掛金調整を行った理由を2つまで設定。 拠出限度額超過、事業主掛金超過、あるいは両者を設定する。</p> <p>例：事業主掛金超過</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">表示内容</th> <th style="width: 50%;">表示理由</th> <th style="width: 25%;">No. 16説明との関連</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業主掛金超過</td> <td> <p>【拠出限度額(掛金上限額)繰越有企業の場合】 拠出単位期間内の加入者掛金額の累計と今回の加入者掛金額の合算値が、拠出単位期間内の事業主掛金額の累計と今回の事業主掛金額の合算値を超過</p> <p>【拠出限度額(掛金上限額)繰越無企業の場合】 今回の加入者掛金額が今回の事業主掛金額を超過</p> </td> <td>1)パターン</td> </tr> <tr> <td>拠出限度額超過</td> <td>事業主掛金額と加入者掛金額の合算値が、拠出限度額を超過</td> <td>2)パターン</td> </tr> </tbody> </table>		表示内容	表示理由	No. 16説明との関連	事業主掛金超過	<p>【拠出限度額(掛金上限額)繰越有企業の場合】 拠出単位期間内の加入者掛金額の累計と今回の加入者掛金額の合算値が、拠出単位期間内の事業主掛金額の累計と今回の事業主掛金額の合算値を超過</p> <p>【拠出限度額(掛金上限額)繰越無企業の場合】 今回の加入者掛金額が今回の事業主掛金額を超過</p>	1)パターン	拠出限度額超過	事業主掛金額と加入者掛金額の合算値が、拠出限度額を超過	2)パターン
表示内容	表示理由	No. 16説明との関連								
事業主掛金超過	<p>【拠出限度額(掛金上限額)繰越有企業の場合】 拠出単位期間内の加入者掛金額の累計と今回の加入者掛金額の合算値が、拠出単位期間内の事業主掛金額の累計と今回の事業主掛金額の合算値を超過</p> <p>【拠出限度額(掛金上限額)繰越無企業の場合】 今回の加入者掛金額が今回の事業主掛金額を超過</p>	1)パターン								
拠出限度額超過	事業主掛金額と加入者掛金額の合算値が、拠出限度額を超過	2)パターン								

## (8) アクセスログファイル

### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	アクセス日

ユーザが該当サービスを実行した年月日を設定します。(YYYY MM DD形式)

例 20140101

No.	データ項目
2	アクセス時間

ユーザが該当サービスを実行した時間(時分秒)を設定します。(HH MM SS形式)

例 015959

No.	データ項目
3	ユーザーID

操作を行ったユーザのID (WEB事務システムで発行したもの)を設定します。

例 1234567890

No.	データ項目
4	運営管理機関ユーザーID

操作を行ったユーザのID (運営管理機関が発行した)を設定します。  
設定上の最大桁数に満たない場合には、左詰めで設定されます。(ゼロ埋めはされません。)

例 123456789



#### 「運営管理機関ユーザーID」について

一部の運営管理機関では、WEB事務システムに直接ログインしてサービス利用するのではなく、一旦、運営管理機関の提供する画面よりログインしてからWEB事務システムに遷移を行っています。その際のログインは、各運営管理機関の用意したユーザーIDを用いてなされており、このユーザーIDを運営管理機関ユーザーIDと呼んでいます。この方式を採用している場合のみ値が設定されます。それ以外は設定されません。

## ● データ項目の説明（CSVファイル）



No.	データ項目
5	ユーザー種別コード
操作ユーザの種別コードを設定します。	

No.	データ項目
6	ユーザー種別
上記の種別コードに応じた種別を漢字で設定します。 例 企業	

No.	データ項目
7	ユーザー名
操作ユーザの氏名を設定します。 ユーザー登録・変更申請された際に設定されたものです。 例 確定 太郎	

No.	データ項目
8	IPアドレス
操作を実施した際のグローバルIPアドレスを設定します。 例 999.999.999.999	

No.	データ項目
9	サービスID
ユーザが操作したWEB事務システムの業務IDを設定します。WEB事務システムの業務を一意に識別するために採番されています。No. 10サービス名と紐づいています。 例 GC225.GC2250	

次ページへ続く

## ● データ項目の説明（CSVファイル）



前ページからの続き

No.	データ項目
10	サービス

操作したWEB事務の業務名称を設定します。

例 掛金のお知らせ(合計)明細

No.	データ項目
11	ユーザーエージェント情報

ユーザーが操作のために使ったPCのOS種類(Windows10など)とブラウザ種類(Microsoft Edge、Google Chromeなど)を設定します。

例 OS Windows NT 10.0  
ブラウザ Chrome/105.0.1343.42  
※ Google社の仕様変更により、ブラウザのバージョンが「Chrome/105.0.0.0」とマイナーバージョンが一律0(ZERO)になっている場合があります。

No.	データ項目
12	処理状況

当該操作が「正常」終了したか、エラー「異常」となったかを設定します。

例 正常





## (9) 拠出限度額情報データ

### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	プラン番号
当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。 例: 123456	

No.	データ項目
2	企業コード
当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
3	拠出区分期間
企業が拠出する対象となる拠出区分期間の月を設定します。 例: 201312	

No.	データ項目
4	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
5	従業員番号
当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。 例: 1234567890	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	氏名カナ

当データ対象者のカナ氏名を設定します。

例: カクテイ タロウ

No.	データ項目
7	当月入金可能掛金額

No. 3 拠出区分期間の入金可能掛金額を設定します。  
No. 8 当月拠出限度額 と No. 9 当月引継ぎ入金可能額 を足すと 当月入金可能掛金額となります。  
例: 60000

No.	データ項目
8	当月拠出限度額

No. 3 拠出区分期間の規約における拠出限度額(月額)を設定します。

例: 51000

No.	データ項目
9	当月引継ぎ入金可能額

前月の拠出限度額と前月掛金拠出後の掛金累計額との差額です。

例: 30000

No.	データ項目
10	拠出状況

当データ対象者の掛金拠出状況を設定します。

01: 拠出中  
02: 拠出中断  
03: 拠出終了

例: 01

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
11	所属部門コード

当データ対象者の所属する企業の部門コードを設定します。

例： 1212121212

No.	データ項目
12	限度額算出基準日

拠出区分期間の最終月の末日を設定します。

例： 20180131

No.	データ項目
13	限度額算出処理日

通知作成日設定ありの場合、通知作成日を設定します。  
通知作成日設定なしの場合、前月最終営業日を設定します。

例： 20180105



## (10) 残高のお知らせ帳票提供区分データ

### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	運営管理機関コード
当データ対象者の運営管理機関の番号を設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
2	プラン番号
当データ対象者のプランの番号を設定します。 例: 123456	

No.	データ項目
3	企業コード
当データ対象者の企業のコードを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
4	作成基準年月日
該当の「確定拠出年金・残高のお知らせ」を作成した基準日を設定します。 例: 20220531	

No.	データ項目
5	顧客部門コード
当データ対象者の顧客部門コードを設定します。 例: 12121212	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	従業員番号
当データ対象者の従業員番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
7	氏名カナ
当データ対象者のカナ氏名を設定します。 例: カクテイ タロウ	

No.	データ項目
8	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
9	帳票提供区分
該当の「確定拠出年金・残高のお知らせ」を作成した時点の帳票提供区分について設定します。 帳票提供区分が変更されていない場合は、「0: 郵送」です。  0: 郵送 1: Web  例: 1	

No.	データ項目
10	受付年月日
No. 9 帳票提供区分の変更を受付けた年月日を設定します。 No. 9 帳票提供区分が変更されていない場合は、空白です。  例: 20220501	

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
11	受付時刻

No. 9 帳票提供区分の変更を受付けた時刻(時分秒)を設定します。  
No. 9 帳票提供区分が変更されていない場合は、空白です。

例: 121212

No.	データ項目
12	送付区分

No. 9 帳票提供区分が「0:郵送」の場合、  
該当の「確定拠出年金・残高のお知らせ」を送付した先について設定します。

No. 9 帳票提供区分が「1:Web」の場合は、空白です。

1: 加入者宛  
2: 企業宛

例: 1

No.	データ項目
13	作成処理年月日

該当の「確定拠出年金・残高のお知らせ」を作成した日を設定します。

例: 20220609





## (11)メールアドレス登録状況データ

### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	運営管理機関コード
当データ対象者の運営管理機関のコードを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
2	プラン番号
当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。 例: 123456	

No.	データ項目
3	企業コード
当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
4	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
5	従業員番号
当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。 例: 12121212	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	氏名カナ
当データ対象者のカナ氏名を設定します。 例: カケイ タロウ	

No.	データ項目
7	メールアドレス登録有無
当データ対象者のメールアドレス登録有無を設定します。 例: 登録有	

No.	データ項目
8	メールアドレス申請ルート
当データ対象者のメールアドレスの登録申請ルートを設定します。 個別(加入者Web) 一括(運管CSV) 従業員登録 加入登録 例: 従業員登録	

No.	データ項目
9	メールアドレス内容
当データ対象者のメールアドレスを設定します。 ※当項目は運営管理機関ユーザ向けの項目のため、企業ユーザがダウンロードする場合は、表示されません。	

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
10	メールアドレス登録日
メールアドレス登録年月日を設定します。(YYYY MM DD形式) 例: 20230510	

No.	データ項目
11	メールアドレス変更日
メールアドレス変更年月日を設定します。(YYYY MM DD形式) 例: 20230510	

No.	データ項目
12	メールアドレス削除日
メールアドレス削除年月日を設定します。(YYYY MM DD形式) 例: 20230510	

No.	データ項目
13	メールアドレス状況
メールの送信結果を設定します。未送信の場合は空白となります。 送信正常 送信エラー 例: 送信正常	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
14	加入者Web利用可否状況
<p>加入者Webの利用可否状況を設定します。</p> <p>空白:正常またはリポーク状態 ユーザID使用不可 死亡者 脱退日1年経過 同月得喪者</p> <p>例: ユーザID使用不可</p>	

No.	データ項目
15	同意取得の有無1
<p>加入登録時の任意同意取得の有無を設定します。任意同意未設定の場合は空白となります。</p> <p>例: 同意する</p> <p>※当項目は運営管理機関ユーザ向けの項目のため、企業ユーザがダウンロードする場合は、表示されません。</p>	

No.	データ項目
16	同意取得の有無2
<p>加入登録時の任意同意取得の有無を設定します。任意同意未設定の場合は空白となります。</p> <p>例: 同意する</p> <p>※当項目は運営管理機関ユーザ向けの項目のため、企業ユーザがダウンロードする場合は、表示されません。</p>	

## (12)メール送信結果データ

### ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
1	プラン番号
当データ対象者の所属するプランの番号を設定します。 例: 123456	

No.	データ項目
2	企業コード
当データ対象者の所属する企業のコードを設定します。 例: 12345678	

No.	データ項目
3	加入者番号
当データ対象者の加入者番号を設定します。 例: 1234567890	

No.	データ項目
4	顧客部門コード
当データ対象者の所属する企業での顧客部門コードを設定します。 例: 1212121212	

No.	データ項目
5	従業員番号
当データ対象者の所属する企業での従業員番号を設定します。 例: 1212121212	

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



No.	データ項目
6	氏名漢字
当データ対象者の漢字氏名を設定します。 例： 確定 太郎	

No.	データ項目
7	氏名カナ
当データ対象者のカナ氏名を設定します。 例： カケイ タロウ	

No.	データ項目
8	メール種別
対象メールの種類を設定します。 ユーザーID発行のお知らせ 加入登録完了のお知らせ 加入登録完了 兼 ユーザーID発行のお知らせ 移換申込受付完了のお知らせ 事業主掛金額・加入者掛金額申込受付開始のお知らせ 事業主掛金額申込受付開始のお知らせ 加入者掛金額申込受付開始のお知らせ 例： ユーザーID発行のお知らせ	

No.	データ項目
9	送信日時
対象メールを送信した日時を設定します。 例： YYYY/MM/DD hh:mm:ss	

次ページへ続く

## ● データ項目の説明 (CSVファイル)



前ページからの続き

No.	データ項目
10	送信結果
<p>対象メールの送信結果を設定します。</p> <p>成功 失敗 送信中 送信予約中 メールアドレス削除</p> <p>例： 成功</p>	

No.	データ項目
11	エラー種別
<p>メール送信時にエラーとなった理由を設定します。</p> <p>ホスト不明 ユーザ不明 再送タイムアウト 受信拒否 容量オーバー 転送エラー 受信サーバエラー サイズオーバー アドレス不正 配信停止アドレス その他</p> <p>例： ホスト不明</p>	

